

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日：2024年3月29日

事業所名：りんくるーみつけ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点
環境 整備 体制	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			・運動スペース、机上活動のスペース、クールダウンのスペース等、使用の目的に合わせて空間を分けて使用しており、広々としたスペースで活動を提供している。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			・室内には段差がなく、玄関にはスロープが設置されている。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1	1	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	4	1	・今回が初実施。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	4	・初年度のため、まだ結果の公開をしたことはないが、今回の結果から公開します。 ・今回が初実施。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3	4	・外部評価を行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	1		
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	4		・今後に向けて、現在、アセスメント項目の内容を更新しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	5		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		・基本的には利用者様が興味あること、やりたいことを活動として提供している。毎日のミーティングで利用者様の様子を確認し、必要に応じて集団や個人の活動内容を検討している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2		・決まった活動を行うことが多い。来年度から活動計画を作成し、様々な活動が提供できるように、現在検討している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2	2	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	4		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			・毎日ミーティングを行い、利用者様の様子確認や気になる行動への対応策の検討等を行っている。記録を残すことで、当日不在の職員にも情報共有できるように配慮している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3	1	・勤務時間も異なるため、当日の振り返りは難しいが、翌日以降のミーティングで確認している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	6			
関 係 機 関 や 保 護 者	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	2		・学校によってその対応は異なるが、必要に応じてお迎え等に情報共有を行うようにしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	5	1	・医療的ケアを必要とされる方の利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	5	1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	6	1	・現時点で卒業生が出ていません。 ・該当者がいない

目 との 連 携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	6	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	4	3	
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	3	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	6	1	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	4	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	3		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	3	4	
説 明 責 任 者 へ の	35	個人情報に十分注意しているか	8			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	5		
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	6	1	・保護者への周知が不十分なため、来年度に向けて対応していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	4		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	5	1	・現在、やむを得ず身体拘束を行う必要がある利用者様がい ません。 ・該当者がいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	6	1	・現在、重篤な食物アレルギーのある利用者様がいませ ん。 ・該当者がいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1		